

野方のコートハウス〈野方-W〉

所在地：東京都中野区
建物用途：住宅
主体構造：木造 2 階建て

延床面積：111.58㎡
設計期間：2015.02～2015.09
工事期間：2015.09～2016.02

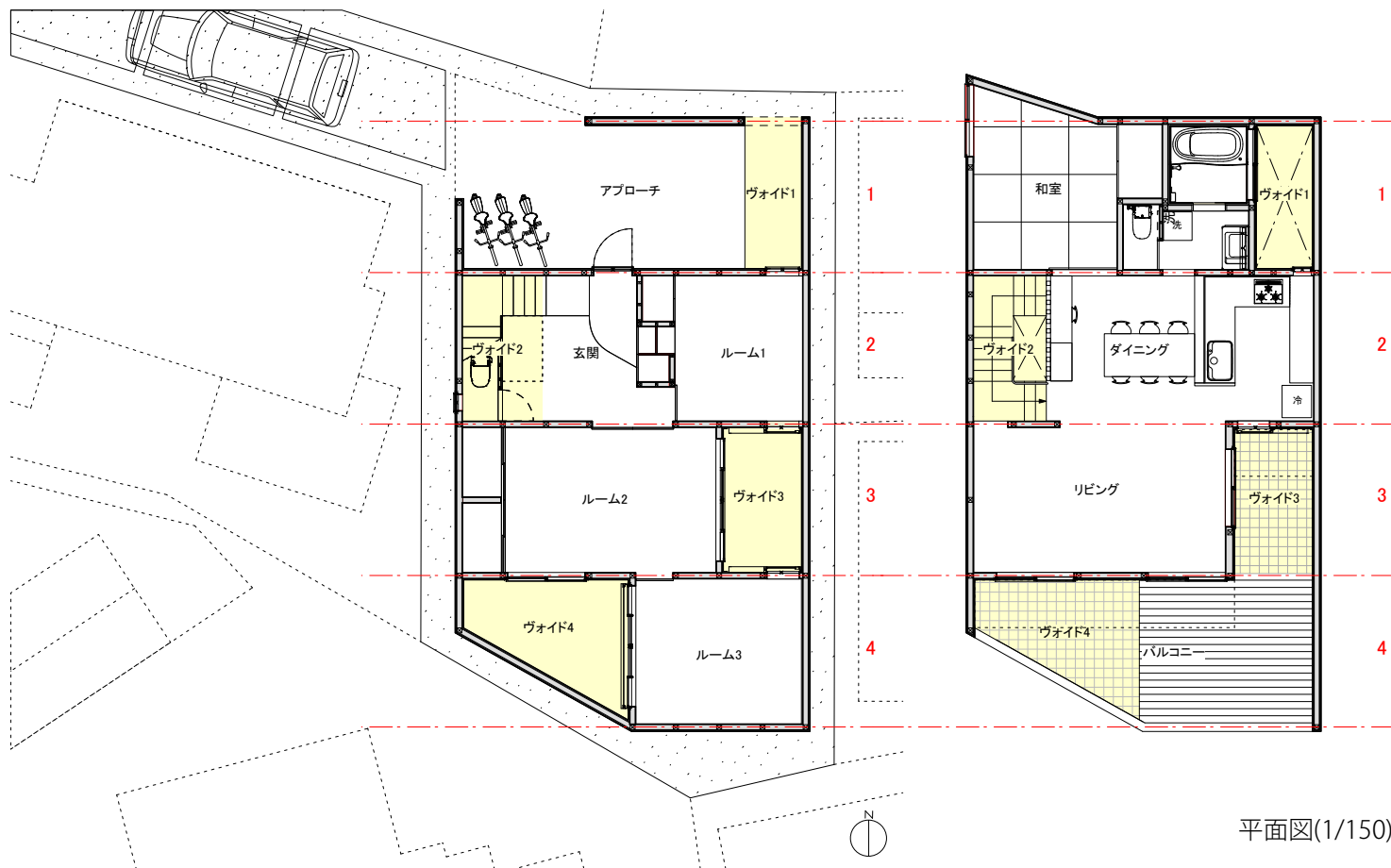


四周を住宅に囲まれており、プライバシーの確保と明るさや広がりをも両立させるなど、隣地との関わりをどのようにとらえるかが問われる敷地である。夫婦 2 人子供 1 人の家族が望んだ家は、それぞれの独立した個室を持ちつつ、招待した友人や家族が集まって広々と過ごせるような部屋も欲しいという 2 つのシーンを両立させる住宅であった。旗竿敷地の路地状の部分をものぞく敷地に最大限のボリュームを配置し、外部もまた内部の延長として取り込む計画とした。

①最大限のボリュームを南北方向に 4 つのエリアに分割する。

②それぞれのエリアに内部空間とヴォイドをずらしながら配置する。

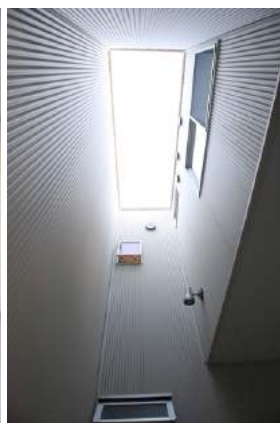
③内部の諸室においてはそれぞれがまとまりを持ちつつ、つながってもいるような状態として、ヴォイドによって光と風と縦方向の広がりを感じられる様に計画した。



ヴォイド1

最も北側のヴォイドは、1階においてはアプローチのアイストップとなる部分がほんのり明るい空間となり、2階においては洗面と浴室、キッチンに対し、通風と採光を確保している。正対する隣家を気にせずに大開口を設けることが出来た。

- ・外観
- ・アプローチ
- ・ヴォイド1の見上げ
- ・洗面と浴室



ヴォイド2

天窗を設けた吹抜けとなっている。単なる上下階の行き来だけでなく、吹抜けを通して玄関に明るさと広がりを生む。階段は吹き抜けを回り込む様にゆったりと計画した。

- ・玄関
- ・階段の奥にリビング
- ・余裕を持たせた踊り場
- ・ダイニング



ヴォイド3

1階においては個室同士の緩衝帯となり、サンルームのような場所となっている。2階ではキッチンへの採光、リビングの東面への広がりとして機能する。

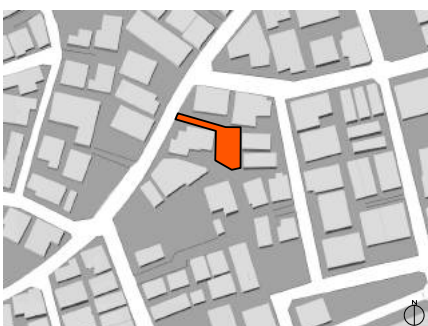
- ・玄関-ルーム2-ヴォイド3の見通し
- ・ルーム1
- ・中庭の上部はFRPグレーチング床
- ・バルコニー



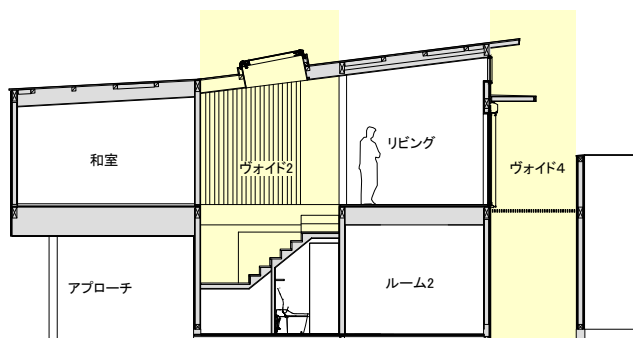
ヴォイド4

ルーム2とルーム3の共有する中庭であり、日光が下階まで十分届く様になっている。玄関からの見通しでも奥が明るいので1階が暗い印象とならない。2階においては広々としたバルコニーとなり、南側に隣接する住宅から距離をとっている。

- ・ルーム3-ルーム2-玄関の見通し
- ・ルーム2
- ・ダイニングからリビングを見る
- ・バルコニー



敷地周辺図



断面図(1/150)